

そこにある福祉

～振り返り 2023～

はじめに（代表あいさつ）

日頃より一般社団法人福祉システム北海道にご理解を頂き、誠に感謝申し上げます。皆様の活動に大きな祝福がありますことを、心よりお祈りしております。

2023年度も1年を通して、毎月ゲスト講師を迎え、公開講座および収録を実施し、その模様を動画にて配信することが出来ました。それも皆様のご理解があったのことに存じ上げます。今後も福祉システム北海道は社会や地域に情報を発信していけるように努めていきたいと思っておりますので、引き続きご理解等の程、宜しくお願い申し上げます。

代表理事 高橋 銀司

【特集 エッセイ】少しの犠牲で：ゆうこりん（当会員）

福祉はどこにでもあります。私は、地下鉄で通勤しているのですが、朝のラッシュ時に他の車両で発生した急病者対応のため、1度地下鉄が止まったことがありました。その急病の方は運び出され、再度地下鉄は出発しました。そうすると、今度は私の乗っている車両で若い男の方が倒れました。すぐに誰かが非常ベルを押し、近くにいた男性が「きみ、大丈夫か」と声をかけたところ、その若い男の人は「大丈夫です」と立ち上がりました。その場にいる人たちは私を含め「またか・・・遅れてしまう・・・」というような雰囲気にも包まれていました。地下鉄職員の方が来ましたが、周りの方が大丈夫だと伝え、地下鉄は出発しました。その若い男性は、目的の駅で降りたようですが、私は最後まで「大丈夫ですか？」と声をかけることができませんでした。自分を犠牲にして思いやること、ほんの少しの犠牲なのですが、それがなかなか出来ないものであると感じました。「職場に行くことが遅れてしまう」ことを気にしている自分は、なんて小さい人間なんだろうと思いました。大勢の利益より、苦しんでいるひとりの人に対して、自分を犠牲にして優しさをそっと渡すことができる人こそが、福祉を広げていく、そのような器なのではないか、と思います。

恥ずかしさや照れ、拒否されたら、と思うと、なかなか声をかけられない人間なのですが、自分がもし苦しんでいたら、誰かに声をかけてもらえると涙が出るほどうれしいのではと思うのです。がんじがらめになり、人の助けをうまく受け取ることができない状況になっている方もいらっしゃると思います。自分が拒否されて、嫌な思いをすることよりも、その一つの手助けが何かその人にとって大きな助けや励ましになることを想像し、勇気を出して声をかけられる人間になりたいです。

【2023年度 福祉システム北海道活動実績】

[北海道医療新聞社発行介護新聞（2023年11～12月）掲載]

『連載』○（まる）福連携～異業種との対話から福祉を探る～※掲載順

ゲスト：柴田 祐介 さん（キャリアコンサルタント）

竹野 留里 さん（民謡歌手）

tate さん（webイラストレーター）

後藤 香織 さん（ダンス講師）

及川 秀一郎 さん（行政：町長職）

桂 三段 さん（落語家）

大山 小夜子 さん（ゴスペルピアニスト・ゴスペルディレクター）



【○（まる）福連携プラス動画配信に伴う事業】

[2023年度内にお世話になったゲストの方々]

映像ディレクター 遠藤秋穂さん / 行政書士 大友駿さん

市民活動家 南孝輔さん / ファンドレーザー 穴田ゆかさん

女性起業家支援コーディネーター 繁富奈津子さん /

気象予報士 森山知洋さん / ガソリンスタンド店員 安藤裕子さん

民謡歌手 竹野留里さん / 安平町長 及川秀一郎さん

ゴスペルピアニスト・ゴスペルディレクター 大山小夜子さん

落語家 桂三段さん / キャリアコンサルタント 柴田祐介さん

ダンス講師 後藤香織さん / webイラストレーター tateさん

札幌エルプラザ公共4施設

札幌市男女共同参画センター
札幌市消費者センター
札幌市市民活動サポートセンター
札幌市環境プラザ

札幌市北区北8条西3丁目
札幌エルプラザ内
☎011-728-1222 (総合案内)

人が集まる、
夢が生まれる、
未来が拓ける。

指定管理者：(公財) さっぽろ青少年女性活動協会

【今後の主な取り組み予定】

- 北海道医療新聞社介護新聞による『○（まる）福連携～異業種との対話～』の期間（年末時期）連載予定
- 公開収録講座～福祉分野からみた異職種（認定こども園園長や和太鼓奏者、クリーニング業など）から学ぶ実践・演習による研修
- （まる）福連携プラス YouTube 動画配信



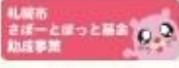
福連携プラス

異業種 × 福祉

「〇(まる)」が表すのは、福祉分野からみた異業種専門家。
 対談テーマは「福祉や介護」です。
 業務に活かせるレクチャー学習もあります。


YouTube 毎月10日更新!
 

“〇(まる)福連携プラス”チャンネル





ゴスベルピアノスト
ゴスベルディレクター

IT技術者

歯科衛生士

行政(市長職)

写真整理
アドバイザー

建築家

フリーライター

牧師

映像
ディレクター

ラジオ
パーソナリティー

対談の様子






インタビュー
ジャーナリスト **高橋 銀司** (Ezo'n music)
 たかはし・ぎんじ 小清水町出身。北海道介護福祉学校や北海道医療
 大学卒業後、障害福祉事業所勤務の傍ら、北星学園大学大学院修士
 課程修了。オホーツク社会福祉専門学校専任教員を経て、現在、日本
 医療大学総合福祉学部助教授や福祉システム北海道理事長としても
 活動。社会福祉士・介護福祉士。

津軽三味線奏者

ネイリスト

弁護士

ダンス講師

気象予報士

女性起業家
コーディネーター

落語家

ガソリン
スタンド店員

キャリア
コンサルタント

モデル

一般社団法人 **福祉システム北海道**

【郵送先】
 〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目
 札幌エルプラザ公共4階2層
 札幌市民活動サポートセンター内 No.8

Tel/Fax 011-838-8483
 Email info@fukushi-sh.net
 https://fukushi-sh.net/

民謡歌手

教諭

不動産業

美容師

行政書士

介護新聞

道内唯一の『介護』専門紙

地域包括ケアシステム構築に向けて、医療と介護の連携が急務となっています。『北海道医療新聞』の姉妹紙『週刊／介護新聞』では、厚生労働省などの中央情勢をはじめ、道や各市町村などの行政施策動向ほか、道内介護・福祉現場の現状をタイムリーに取材し、報道しております。



『週刊／介護新聞』は介護に従事する専門職向けの情報専門紙。介護保険事業所やサービス付き高齢者向け住宅などの運営や事業展開の一助となるよう、いち早く制度の動向や現場の声をお伝えします。

●発行日/毎週・金曜日 ●タブロイド変型判11段組み10頁 ●年間購読料/16,500円(税込)

年間購読受付中!

電話またはFAX・メールでお申し込みください。

※ご希望の方には見本紙をお送りいたします。

介護新聞編集部

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目（北海道医師会館）
TEL.011-221-7777
FAX.011-281-2678 kaigo@medim.co.jp

公益社団法人日本専門新聞協会加盟
株式会社北海道医療新聞社

〒060-0042
札幌市中央区大通西6丁目
（北海道医師会館）

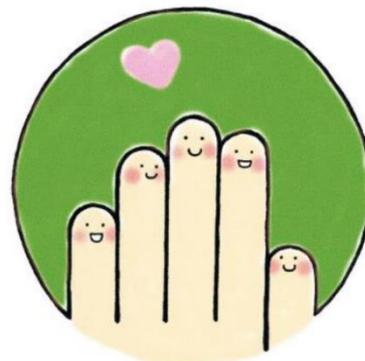
☎(011) 221-7777 FAX(011) 281-2678
http://www.medim.co.jp/

【ご協賛団体等（あ順）】

- 公益財団法人コープさっぽろ社会福祉基金 様
- 公益財団法人北海道地域活動振興協会 様
- 札幌市さぽーとほっと基金 様
- 社会福祉法人丸紅基金 様（2023年4～11月）
- 新弘設備工業株式会社 様
- 認定NPO法人北海道NPOファンド 様



HOKKAIDO
NPO FUND
北海道NPOファンド



公益財団法人コープさっぽろ社会福祉基金

札幌市
さぽーとほっと基金
助成事業



一般社団法人 福祉システム北海道

〒060-0808

札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2階

札幌市市民活動サポートセンター内

TEL/FAX (011) 838-8483

E-mail: info@fukushi-sh.net

